

## JICA草の根支援事業パートナー型 審査結果

JICA草の根協力事業支援型で行われていた「マニラ市貧困層における薬物依存症者に対する回復支援推進事業」は、今年3月で終了しました。その後を引き継ぐ形でパートナー型に応募していましたが、この度不採択という結果になったことをご報告申し上げます。

不採択になった理由としては、予算削減の影響を受け、応募団体33団体中、内定したのが7団体、通常倍率が2倍前後のところ今回は約5倍になり、非常に厳しい審査になったとJICA職員から説明がありました。昨年には震災もあり、災害復興支援にかなり予算がついたと思われ、そういったことも影響しているようです。



そのため、海外支援の経験豊富な団体、業務従事者の経験等の観点から成果が確実と思われる団体が選ばれたようです。同種同国での案件の申請はあと1回チャンスがあります。しかしその前に他の財団等から助成金を受け、経験や実績を積んでからの方がよいのではというアドバイスをいただきました。

私たちはこれから、外務省や様々な財団等に応募できそうなものがあれば、チャレンジしていこうと考えています。

今まで本プロジェクトを応援していただいた皆様には御礼申し上げます。今後も温かく見守っていただければ幸いです。